

資料編

1 「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査票」の見本

(1) 就学前児童の保護者用

就学前児童の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関する

ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートには、お子さんの保護者の方をご記入ください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 質問によって、「あてはまる番号 1 つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要なくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、**平成31年1月25日(金)までに郵便ポストへご投函ください。**

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

弘前市子育て支援課児童育成係 電話 0 1 7 2 - 3 5 - 1 1 3 1

いただいた回答は
弘前市の子育て支援の充実に生かされます

アンケート調査等により、子育て家庭の子育て支援の利用状況や利用希望などを把握

調査等によって把握された利用希望などを考慮して、今後の計画を作成

弘前市子ども・子育て支援事業計画
(5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について

- ・【量の見込み(現在の利用状況・利用希望)】
- ・【確保方策(確保の内容・実施時期)】

を記載

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下の通りです。

幼稚園：満3歳から小学校就学までの幼児を教育し、年齢に相應しい環境を整え、心身の発達を助長するための教育施設です。

保育所：0歳から小学校就学までの乳幼児を持つ保護者の方が働いていたり、病気のために、昼間乳幼児の保育をすることができないとき、保護者に代わって保育する施設です。

認定こども園：保育所及び幼稚園等における小学校就学前の子どもに対する保育及び教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行う施設であり、親が働いている・いないにかかわらず利用できる施設です。

子育て：子どもを育てる事であり、教育・保育・その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援のことです。

教育：教えることであり、目標とする状態をめざし持っている能力を伸ばすために、こころとからだの両面に意図的に働きかけることです。

お住まいの地域についてうかがいます

問1 「封筒の宛名シールに記載された「区」の番号」はどれですか。

あてはまるものに○をつけてください。

1区	2区	3区	4区	5区
6区	7区	8区	9区	10区
11区	12区	13区	14区	15区
16区	17区	18区	19区	20区
21区	22区	23区		

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。空欄に数字をご記入ください。

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんは何人きょうだいですか。

宛名のお子さんを含めた人数を空欄に数字で記入してください。

お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月を数字で記入してください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父	5. その他 ()
----------	---------	---------	---------	------------

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっているのはどなた(施設)ですか。

宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父	5. 幼稚園
6. 保育所	7. 認定こども園	8. その他 ()		

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に大きく影響を与えると認める環境はありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所	5. 認定こども園
6. その他 ()				

問9 日頃、父母のほか宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1ハ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2ハ |
| 5. いずれもない | |

問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。 ⇒ 回答後、問10ハ

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的負担が心配である |
| 4. 祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9で「3.」または「4.」に○をつけた方うかがいます。

【問9-2】友人・知人にお子さんを見てもらっている状況についてお答えください。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が心配である
4. 友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

【問10】宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をすす上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. いる/ある => 問10-1へ
2. いない/ない => 問11へ

問10で「1. いる/ある」に○をつけた方うかがいます。

【問10-1】お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先はどなた(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

Table with 2 columns and 11 rows listing consultation options like '祖父母等の親族', '近所の人', '子育て支援施設', etc.

【問11】子育て(教育を含む)をすす上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

Blank lined area for writing answers to Q11.

(2)で「1. ~ 4.」(就労している)に○をつけた方うかがいます。

【2】-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を空欄に数字でご記入ください。
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

Form for entering work frequency and hours per day.

【2】-2 家を出る時刻と帰宅時刻を空欄に数字でご記入してください。(24時間表記。例:19時)
※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

Form for entering departure and arrival times.

問12の(1)または(2)で「3. ~ 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方うかがいます。=>該当しない方は、問14へ

【問13】フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親(※父子家庭の場合は記入不要です。=>(2)へ)

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親(※母子家庭の場合は記入不要です。=>問14へ)

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

【問12】宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親(※父子家庭の場合は記入不要です。=>(2)へ)あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない =>(1)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。 =>(2)へ
6. これまで就労したことがない

(1)で「1. ~ 4.」(就労している)に○をつけた方うかがいます。

【1】-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を空欄に数字でご記入ください。
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

Form for entering work frequency and hours per day.

【1】-2 家を出る時刻と帰宅時刻を空欄に数字でご記入ください。(24時間表記。例:19時)
※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

Form for entering departure and arrival times.

(2) 父親(※母子家庭の場合は記入不要です。=>問13へ)あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない =>(2)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。 =>問14へ
6. これまで就労したことがない

問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方うかがいます。=>該当しない方は、問15へ
【問14】就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親(※父子家庭の場合は記入不要です。=>(2)へ)
※空欄には数字をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年以上経ってから、もしくは一番下の子どもが [] 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
->希望する就労形態
①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
②パートタイム・アルバイト等(①以外)
->1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間程度

(2) 父親(※母子家庭の場合は記入不要です。=>問15へ)

※空欄には数字をご記入ください。

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年以上経ってから、もしくは一番下の子どもが [] 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
->希望する就労形態
①フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
②パートタイム・アルバイト等(①以外)
->1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間程度

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業をさします。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

【問15】宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 利用している ⇒ 問15-1△
- 2. 利用していない ⇒ 問15-5△

問15-1～問15-4は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

【問15-1】宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員に運営する施設) | 6. その他の認可外の保育施設 |
| 7. 居宅訪問型保育
(ベビーカーのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 8. さんかくネット ※
(地域住民(子育てサポーター)が子どもを預かる事業) |
| 9. その他 () | |

※さんかくネット…弘前市参画センターで実施している事業で、子育てと、仕事や社会参加を両立できる環境整備のために保護者を支援するシステムです。一時的に子供を預かってもらいたい人と、あらかじめ登録している子育てサポーター(子どもを預かってもらうという人)の仲介をしています。

【問15-2】平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)か、空欄に数字で記入ください。(24時間表記。例:19時)

※2つ以上回答された方は、若い番号の事業についてお答えください。

(1) 現在

1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 ([] 時 [] 分～ [] 時 [] 分)

(2) 希望

1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 ([] 時 [] 分～ [] 時 [] 分)

全ての方にうかがいます。

【問16】現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

【例】認可保育所の場合、父母の市民税額に応じた保育料が設定されています。

(市の保育料:0歳児の場合、最高で55,000円)

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーカーのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子育て家庭の近くで保育する事業) | 12. その他 () |

【問16-1】教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

あてはまる番号に○をつけてください。

- 1. 弘前市内
- 2. 弘前市外

問16で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～9にも○をつけた方にうかがいます。

【問16-2】特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

あてはまる番号に○をつけてください。

- 1. はい
- 2. いいえ

【問15-3】現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 弘前市内
- 2. 弘前市外

【問15-4】平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。⇒回答後、問16△

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労しているため
- 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中であるため
- 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護しているため
- 5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがあるため
- 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生であるため
- 7. その他 ()

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

【問15-5】利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※「8.」に○をつけた場合は、空欄に年齢を数字で記入ください。

- 1. 子どもの父親又は母親が就労していないなどの理由で、利用する必要がない
- 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4. 利用したいが、教育・保育事業(施設)に空きがない
- 5. 利用したいが、経済的な理由で教育・保育事業を利用できない
- 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8. 子どもがまだ小さいため([] 歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 9. その他 ()

【問15-6】国では、来年10月から幼稚園・保育所・認定こども園等の利用料の無償化を検討しています。無償化された際には、利用したいと思えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 利用したい
- 2. 利用したいとは思わない

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

【問17】宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、おおよその利用回数(頻度)を空欄に数字で記入ください。

- 1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)
 - 1週あたり [] 回 もしくは 1か月あたり [] 回程度
- 2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名: [])
 - 1週あたり [] 回 もしくは 1か月あたり [] 回程度
- 3. 利用していない

※弘前市には駅前こどもの広場(ヒロコ3階)、大浦保育園地域子育て支援センター、相馬保育所地域子育て支援センター、みどり保育園地域子育て支援センターの4か所があります。

【問18】問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、おおよその利用回数(頻度)を空欄に数字で記入ください。

- 1. 利用していないが、今後利用したい
 - 1週あたり [] 回 もしくは 1か月あたり [] 回程度
- 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい。
 - 1週あたり 更に [] 回 もしくは 1か月あたり 更に [] 回程度
- 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

【問19】下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

①～⑧の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」の場合に○をつけてください。

※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A知っている	B利用したことがある	C今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい	はい	はい
②保健センターの情報・相談事業	はい	はい	はい
③家庭教育に関する学級・講座	はい	はい	はい
④教育相談センター・教育相談室	はい	はい	はい
⑤保育所や幼稚園の園芸等の開放	はい	はい	はい
⑥子育ての総合相談窓口	はい	はい	はい
⑦市の子育て支援パンフレット等	はい	はい	はい
⑧ひろさき子育て応援アプリ、WEBサイト	はい	はい	はい

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

【問 20】 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）。

- (1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を空欄に数字でご記入ください。（24 時間表記。例：19 時）
- ※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含まれません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

約 時 分から 時 分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯

約 時 分から 時 分まで

【問 20 の (1) もしくは (2) で、「8. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

【問 20-1】 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日にできない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 急抜きのため
5. その他 ()

【幼稚園】を利用されている方にうかがいます。

【問 21】 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を空欄に数字でご記入ください。（24 時間表記。例：19 時）

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯

約 時 分から 時 分まで

【問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

【問 21-1】 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため
4. 急抜きのため
5. その他 ()

【問 22-2 で「1. 病児・病後児保育施設等を利用したかったが、できなかった」に○をつけた方にうかがいます。

【問 22-3】 病児・病後児保育施設等について、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科等、病院に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）
4. その他 ()

【問 22-2 で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。

【問 22-4】 そう思われる理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 利用できる施設等がわからない
7. 親が仕事を休み対応するため、必要ない
8. その他 ()

【問 22-1 で「3. ～8.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

【問 22-5】 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

看たいと思った場合「3. ～8.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を空欄に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問 22-6 へ
2. 休んで看たいとは思わない ⇒ 問 23 へ

【問 22-5 で「1. できれば仕事を休んで看たい」に○をつけた方にうかがいます。

【問 22-6】 休んで看ることができなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないで休めない
4. その他 ()

宛名のお子さんの病気等の際の対応についてうかがいます（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で「1.」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 利用されていない方は、問 23 へ

【問 22】 この1年間に宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった事がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ
2. なかった ⇒ 問 23 へ

【問 22 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

【問 22-1】 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、どのように対応しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。それぞれの日数も空欄に数字で記入してください。（半日程度の場合も1日と数えます）

対応方法	日数
1. 父親が休み対応した	約 <input type="text"/> 日
2. 母親が休み対応した	約 <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	約 <input type="text"/> 日
4. 就労していない父親又は母親が対応した	約 <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児のための保育施設等を利用した	約 <input type="text"/> 日
6. ベビーシッター等を利用した	約 <input type="text"/> 日
7. 子どものみで自宅で療養した	約 <input type="text"/> 日
8. その他 ()	約 <input type="text"/> 日

【問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

【問 22-2】 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「1. 病児・病後児保育施設等を利用したかったが、できなかった」に○をつけた場合は、その日数と利用できなかった理由別の内訳の日数を空欄に数字でご記入ください。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、料金がかかる場合があるほか、利用前に医療機関の受診が必要となります。

1. 病児・病後児保育施設等を利用したかったが、できなかった	<input type="text"/> 日
① 利用の予約がとれなかった	<input type="text"/> 日
② その他 ()	<input type="text"/> 日
2. 利用したいとは思わなかった	<input type="text"/> 日

宛名のお子さんの不定期的な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

【問 23】 宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のため以外に、親の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。利用している場合、1年間の利用日数（おおよそ）も空欄に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日数
1. 一時預かり ※私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業	約 <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 ※通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ	約 <input type="text"/> 日
3. さんかくネット ※ ※地域住民（子育てサポーター）が子どもを預かる事業	約 <input type="text"/> 日
4. 夜間看護等事業：トワイライトステイ ※児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業	約 <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	約 <input type="text"/> 日
6. その他 ()	約 <input type="text"/> 日
7. 利用していない	<input type="text"/> 日

※さんかくネット…弘前市参事センターで実施している事業で、子育てと、仕事や社会参加を両立できる環境整備のために保護者を支援するシステムです。一時的に子供を預かってもらいたい人と、あらかじめ登録している子育てサポーター（子どもを預かってもらいたいという人）の仲介をしています。

【問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

【問 23-1】 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業がない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数等）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()

【問24】 宛名のお子さんについて、親の私用、通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスや宿泊を伴う施設事業を利用する必要がある(利用したい)と思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、「1. 利用したい」に○をつけた場合はその日数と、目的別の内訳の日数を空欄に数字でご記入ください。
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	<input type="checkbox"/> 日	↓ 問 24 ↑
① 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="checkbox"/> 日	
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	<input type="checkbox"/> 日	
③ 不規則の就労	<input type="checkbox"/> 日	
④ その他()	<input type="checkbox"/> 日	
2. 利用する必要はない		⇒問25へ

【問24で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。

【問24-1】 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるかを。

1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例: 子育て支援センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

【問25】 この1年間に、親の用事(出張、冠婚葬祭、病気、家族の看護など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外に暮らしてもらわなければならないことはありませんでしたが(預け先が見つからなかった場合も含まれます)。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 また、あった場合、それぞれの泊数・回数も空欄に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数	
1. あった	①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> 泊	⇒問25-1へ ↓ 問 25 ↑
	②保育事業(認可外保育施設、ハイビスター等)を利用した	<input type="checkbox"/> 泊	
	③仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> 泊	
	④仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/> 泊	
	⑤子どもの預け先がなく、用事をあきらめた	<input type="checkbox"/> 泊	
	⑥その他()	<input type="checkbox"/> 泊	
2. なかった			⇒問26へ

【問25で「1. あった ①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にかがいます。

【問25-1】 親族・知人を頼るのはどれくらい困難でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難だった
2. どちらかという困難だった
3. 特に困難ではなかった

【問27】 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 それぞれ該当する週当たり日数を空欄に数字でご記入ください。また、それぞれ希望する週(月)当たりの日数を空欄に数字でご記入ください。
 「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた場合は、希望する利用時間についても空欄にご記入ください。(24時間表記。例: 19時)
 ※児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用する場合は「5.」に回答してください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
4. 児童館・児童センター	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
5. 放課後児童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
6. 放課後子ども教室	月 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子育て家庭の近くで保育する事業)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
8. 部活動・スポーツ少年団	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
9. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日

【問26または問27で「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にかがいます。

【問28】 宛名のお子さんについて、土曜と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 (1)(2)それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用を希望する時間を空欄にご記入ください。(24時間表記。例: 19時)

(1) 土曜日

利用したい時間帯

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 時 分から 時 分まで

(2) 日曜・祝日

利用したい時間帯

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 時 分から 時 分まで

※現在、弘前市では日曜・祝日に放課後児童クラブは実施しておりません。

【問25で「1. あった」と答えた方にかがいます。

【問25-2】 お子さんを児童養護施設等で泊りがけで預かる事業(ショートステイ)があれば、利用したいと思われませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用したい	2. 利用したいとは思わない
----------	----------------

宛名のお子さんの小学校就学後の過ごし方についてうかがいます

【問26】 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 また、週(月)当たりの日数も空欄に数字でご記入ください。
 「5. 放課後児童クラブ」に○をつけた場合は、希望する利用時間についても空欄にご記入ください。(24時間表記。例: 19時)
 ※児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用する場合は「5.」に回答してください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
4. 児童館・児童センター ※1	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
5. 放課後児童クラブ ※2	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
6. 放課後子ども教室 ※3	月 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子育て家庭の近くで保育する事業)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
8. 部活動・スポーツ少年団	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日
9. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日	日	日	日	日

- ※1 児童館・児童センター…子どもたちの遊びやスポーツを通じて友達との絆を深め、明るく健やかな児童の育成と体力の増進を図ることを目的とした施設です。
- ※2 放課後児童クラブ…保護者が就労等により居間家庭にいない小学生に対し、授業終了後に小学校の余裕教室や児童館等を利用して適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図る事業です。
- ※3 放課後子ども教室…地域の力や協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。実施している小学校に通っている3~6年生を対象としており、保護者の就労の有無に関わらず利用できます。

【問29】 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をしてください。
 また、利用を希望する時間を空欄にご記入ください。(24時間表記。例: 19時)

利用したい時間帯

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

⇒ 時 分から 時 分まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

【問30】 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。取得していない方はその理由にあてはまる番号を数字でご記入ください。

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない
⇒ 取得していない理由	⇒ 取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他 母親() 父親()

《問 30-1》子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み*1と、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み*2があります。そのことをご存じでしたか。あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳
※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

問 30-2 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

《問 30-2》育児休業取得後、職場に復帰しましたが、あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

《問 30-3》育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたが、あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

《問 30-4》育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたが、また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としてお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。実際の取得期間と希望する期間を空欄に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 〇 歳 〇 ヶ月まで 希望 〇 歳 〇 ヶ月まで

(2) 父親

実際の取得期間 〇 歳 〇 ヶ月まで 希望 〇 歳 〇 ヶ月まで

《問 30-5》お勤め先に、育児のためにお子さんが 3 歳になるまで休業できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。空欄に数字でご記入ください。

(1) 母親

〇 歳 〇 ヶ月まで

(2) 父親

〇 歳 〇 ヶ月まで

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

《問 30-6》希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

① 母親

- 1. 希望する保育所等に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

② 父親

- 1. 希望する保育所等に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方

① 母親

- 1. 希望する保育所等に入れなかったため
2. 自分や子ども等の体調が悪くなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

② 父親

- 1. 希望する保育所等に入れなかったため
2. 自分や子ども等の体調が悪くなったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

《問 30-7》育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

- 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

《問 30-8》短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

(1) 母親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所等の利用申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所等の利用申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

《問 30-9》宛名のお子さんが 1 歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。

(1) 母親

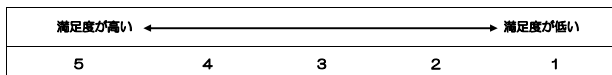
- 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1 歳になる前に復帰したい

(2) 父親

- 1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1 歳になる前に復帰したい

地域における子育て環境や支援についてうかがいます

《問 31》お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。あてはまる番号 1 2 に○をつけてください。



《問 32》最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

Blank text area for providing comments on childcare environment and support.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、平成 31 年 1 月 25 日（金）までに郵便ポストへご投函ください。